

ウォッチング 湯原温泉

若林 さち代

全国無料露天風呂番付
西の横綱
湯原温泉「砂湯」



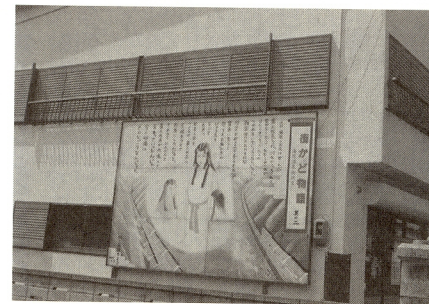
開放的な露天風呂「砂湯」

湯原温泉郷の最奥、湯原ダムの下の河原には3つの露天風呂がある。「長寿の湯」「子宝の湯」「美人の湯」で川底から湯がふつふつと湧き出ていて砂を吹き上げていので砂湯(砂吹湯)と呼ばれている。共同の混浴露天風呂で、あたりにはカジカガエルがなき、無料で入れるのがうれしい。かつては屋根の付いた東屋がありそこで脱衣していたが、平成18年7月18日の大雨で、ダムの放流とともに流されてしまった。その時露天風呂も埋まってしまったが、湯原の住民が協力して砂を掘り出し、再び入れるようにしたという。今は河原の岩の上に衣服を脱いで入る、まさに自然のままの露天

風呂。毎年、6月26日のフロの日には神主もきて大々的な行事が行われる。また、8月には夜の河原でゆけむり寄席が行われたり、クリスマスやバレンタインデーにはキャンドルでライトアップされたりと時期によりいろいろ趣向を凝らしたイベントが行われている。一度は入ってみたい露天風呂である。

湯原温泉をぞろ歩き

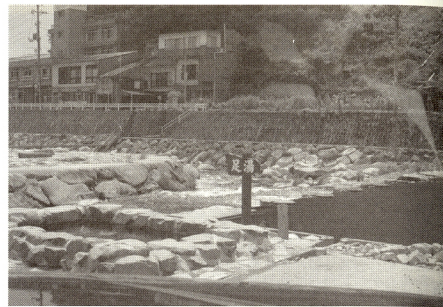
温泉街の一番奥には三つの混浴露天風呂砂湯がある。脱衣所も囲いも何もなく二つの風呂があるのみ。日中はやはり男性や子供の姿が多い。あたりが暗闇に包まれる頃になると女性の姿もちらほらと。また、温泉街を歩くと町のところどころに壁に書かれた街角物語があることに気づく。湯原の老人や



街のところどころで見かける街角物語



大学の落研メンバーによるゆけむり寄席



河原の足湯

子供たちがお客様が退屈しないようにと昔話や伝説を書き描いた気配りだ。

河原にはところどころに足湯もある。混浴露天風呂に入れない人もこれで満足できたかな? それにしても本当に湯原は湯量豊富なのだ。

他にも日曜日の朝市やハンザキ(オオサンショウウオ)センター、独楽(コマ)の博物館、射的場など多くの見所遊び処がある。

湯原のお土産はこれに決まり!

濃縮温泉水

20倍に濃縮した温泉が入っている、家庭のお風呂などで薄めて使用する。湯原の温泉は無色透明・無味・無

臭で何にでも利用できる。1050円

うるおい肌水

美容によいアルカリ性単純泉を使用したスキンローションで肌に潤いを与える。1260円。

ほうじ茶

カワラケツメイ(こうかい茶)、緑茶、クコ茶を配合した健康的なほうじ茶は525円など。

湯原温泉

「千と千尋の神隠し」の湯

プチホテルゆばらリゾートの風呂は、おもしろい屋上に真新しい陶器風呂と檜の湯船の貸切露天風呂があるが、これは映画「千と千尋の神隠し」の湯屋からヒントを得て作られたもの。入っていると突然、どどどと温泉が出てきて驚く。たまっているお

湯に代わって、一気に新鮮なお湯が流れ込みあつという間に入れ替わるのだ。湯量豊富な湯原だからこそできること。また、屋上からは青い空と湯原の町の眺めがよくつるげる。

◆プチホテル

ゆばらリゾート

223ページ

「おかやまの宿」参照

千と千尋の神隠しの湯屋上の「陶器風呂」



日曜日の朝市風景

